

# News Release

## プレスリリース

2011年4月28日

### お問い合わせ先

コミュニケーションズ

Eメール：[JPNwebmaster@nielsen.com](mailto:JPNwebmaster@nielsen.com)

電話：03-5798-9353(直通)

：03-5798-9300(大代表)

### ニールセン、米国モバイルアプリ利用者に関する最新調査結果を発表

- 大半は位置情報に関するプライバシーに敏感
- スマートフォン市場の大部分をApple iOS(iPhone), Google Android OS 携帯電話所有者が占めている
- Apple iOS やAndroid OS スマートフォンでアプリをダウンロードする人のほうが、それ以外のスマートフォンユーザーに比べ、より多くのアプリを、より頻繁に利用している

### (ニールセン・ワイヤー抄訳)

ニールセン・カンパニーは、米国モバイルアプリ利用者に関する最新の調査結果を発表しました。  
(モバイルアプリ利用者の定義：過去30日間にアプリをダウンロードした携帯電話契約者)

自分の位置情報を自発的に「チェックイン」することによって、またはGPS機能付きスマートフォンのアプリを通してその情報を自動的に送ることによって、自分が今どこにいるのかについての情報を共有できるモバイルアプリが増えています。マーケッターの中には位置情報を提供してくれた消費者に近隣の店のポイントやディスカウントクーポン、その他販促グッズ、特典などを与えているところもあります。

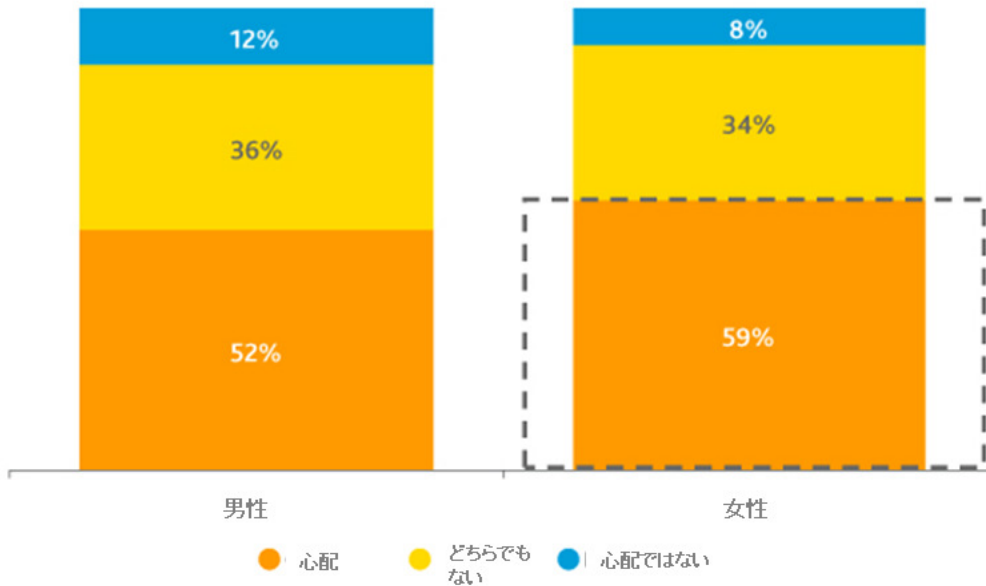
しかしチェックインサービスを利用する人が増加している一方で、依然として自分の位置情報をシェアすることに抵抗を感じる人も少なくありません。ニールセン・カンパニーの最近のモバイルアプリに関する調査によると、過去30日間にアプリをダウンロードしたことのあるモバイル契約者のほとんどが、携帯電話を通じて自分の位置情報をシェアすることに対して懸念を示しています。この傾向はより女性に顕著で、アプリをダウンロードする人の中で男性は52%が懸念を示しているのに対して、女性は59%となっています。

また、年齢も関係しています。アプリをダウンロードする人のうち25-34歳はプライバシーに関して最も懸念が少なく、45歳以上が最も懸念を示しています。

消費者が位置情報を利用したアプリにより慣れ親しむようになれば、また消費者がその情報を提供する代わりにどんな利益を期待するのかマーケッターが理解をし、信頼を得られるようになれば、消費者は位置情報のモバイルアプリに対して抵抗が減るでしょう。

## 女性アプリ利用者はプライバシーの問題により敏感

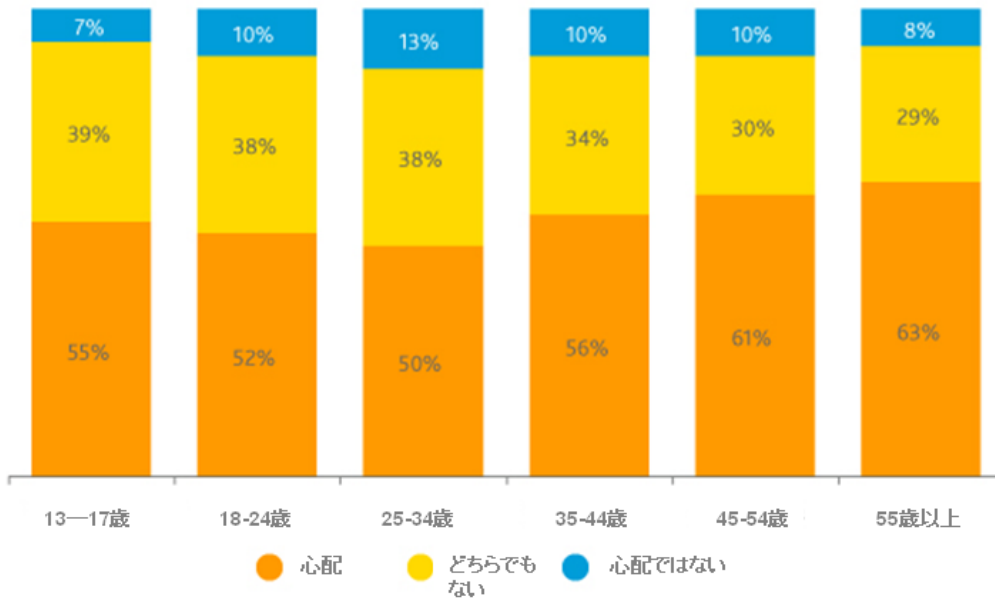
位置情報を利用したサービス/チェックインアプリを使用するのはプライバシーが心配と思う度合い



出典元: ニールセン・カンパニー(2011年4月)

## プライバシーの問題は45歳以上のアプリ利用者がより懸念を示す

位置情報を利用したサービス/チェックインアプリを使用するのはプライバシーが心配と思う度合い



出典元: ニールセン・カンパニー(2011年4月)

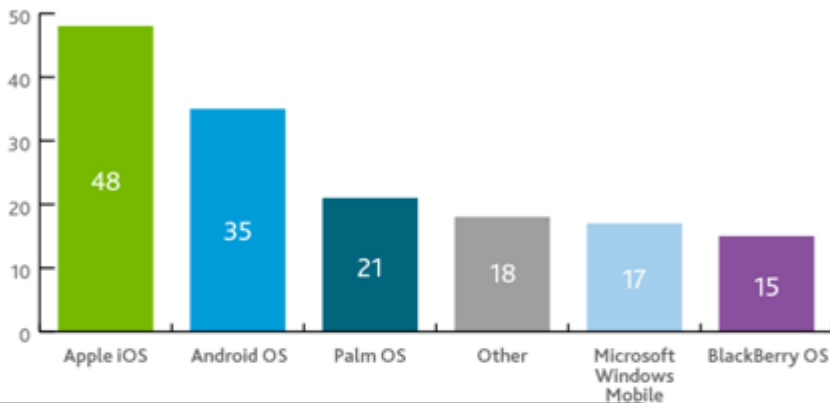
さらに、4月27日、サンフランシスコで行われた会議（AppNation conference）において、ニールセン・カンパニーのテレコム CEO、ジョナサン・カーソン（Jonathan Carson）は、最新調査その他の結果を発表しました。これによると、モバイルアプリの利用者展望について理解したいのであれば、Apple iOS と Google Android の実態を知る必要があるとのこと。

主な結果は以下の通りです。

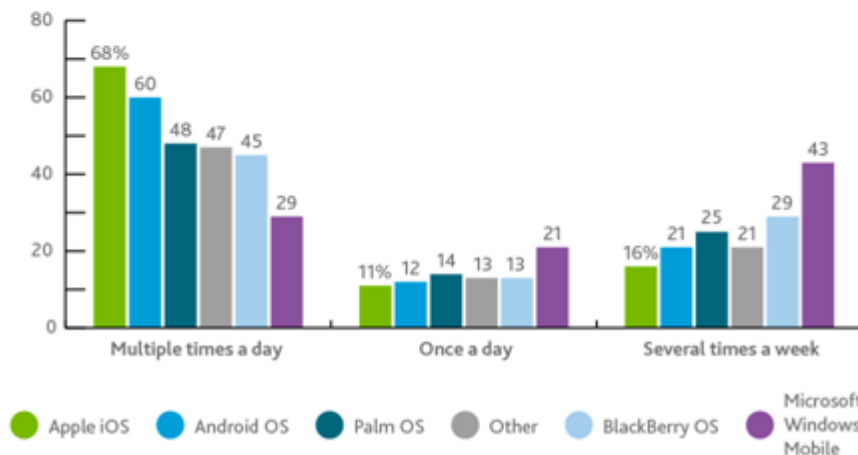
- 米国のモバイル利用者の36%が現在スマートフォンを所有している。
- 米国スマートフォン市場の大半がApple iOS(iPhone)やGoogle Android OS 携帯電話所有者で、モバイルアプリダウンロード利用者の74%を占める。
- Apple iOSやAndroid OS スマートフォンでアプリをダウンロードする利用者は、その他のスマートフォン利用者より多くのアプリを携帯電話にダウンロードしており、iPhone では平均48個のアプリ、Androidでは35個のアプリをダウンロードしている。(対してBlackberry RIM スマートフォン所有者は平均15個のアプリを自分の電話にダウンロードしている。)
- 彼らはまたより頻繁にアプリを利用している：iPhoneでアプリをダウンロードする人の68%、Androidでアプリをダウンロードする人の60%が、モバイルアプリを一日に複数回利用すると答えしており、Blackberry/RIM 携帯電話ではこれが45%に留まっている。

シェアの大きさに加え、AndroidとiOS利用者はアプリを最も多く所有し、最も頻繁に利用する

OS別携帯電話平均アプリダウンロード数  
過去30日間のアプリダウンロード利用者



OS別アプリ利用頻度  
過去30日間のアプリダウンロード利用者  
とスマートフォン所有者



出典元: ニールセンカンパニー(2011年4月)

ニールセン・カンパニーについて

ニールセン・カンパニー (NYSE : NLSN) は世界最大の情報・調査企業で、マーケティング及び消費者情報、テレビ等のメディア情報、オンライン情報、モバイル調査を提供しています。また、トレードショーも開催しており、各分野でリーダー的地位を確立しています。アメリカ・ニューヨークの本社を拠点とし、世界100カ国以上でビジネスを展開しています。詳細は、ホームページ (www.nielsen.com) をご覧ください。